

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会
電話 44-3006
FAX 44-3020

大宜味村の魅力を発信！

大宜味小5年生



受賞

第16回琉球新報学校新聞コンクール



この度、大宜味小学校5年生が新聞作成を通して児童・生徒の社会事象への興味関心を喚起し、取材を通して課題を追求する力や調べた内容を記事にまとめ表現する力、創造力、情報を発信する力を育むことを目的とした第16回琉球新報学校新聞コンクールに大宜味村の自慢を紹介した壁新聞を作って応募し見事金賞、銀賞、銅賞を受賞しました。

今回5年生はみんなで話し合い大宜味村の魅力を世界の人に伝えるための芭蕉布やシークワサー、長寿、自然、歴史など村の魅力や学校について調べまとめて大宜味村の自慢を詰め込んだ新聞を作成。大湾美晴さん、玉元花芽さん、古我知爽空さん、我那覇夢貴さん、砂川凜空さんのAグループが金賞に輝き、他のグループも銀賞、銅賞を受賞しました。

新聞づくりでは文章をわかりやすくまとめることや絵や記事の配置などバランスをとることが難しかったと話す5年生たち。見出しをわざとひらがなにしてお柔らかい感じにするなどのグループも工夫も凝らして作成しました。

金賞を受賞した花芽さんは「金賞になってびっくりした」、美晴さんは「グループで頑張った。頑張ったことが認められて嬉しかった」、爽空さんは「選ばれて嬉しい」と喜び、夢貴さんは「たくさん時間をかけて作った。12時間もかかった」、凜空さんは「コロナで直接取材ができず、村一番の長寿についてなど役場に電話をかけ質問した。情報を集めるのが大変だった」と振り返りました。

秀逸だらけの壁新聞。5年生の皆は出来栄えに満足し「大宜味村に観光に来てくれた人に見てほしい」、「クイズも作ったので解いてくれると嬉しい」と話してくれました。

児童・生徒、職員が一丸となって… 大宜味小・中学校コロナ対策



今年に入って再び猛威を奮い始めたコロナ。感染者も増え日々の生活に不安を覚えることもあると思います。そこで今回は学校でのコロナ対策を紹介します。

朝、中学校は養護教諭の岸本先生、小学校は担任の先生に健康観察シートを提出。先生方がそれぞれチェックします。

授業では密にならないよう対策。中学1年生は多目的室に教室を移動しました。小学校の理科は対面授業を避け、多目的室で授業することになりました。



教室の換気も徹底。寒い日でも窓を開け寒さ対策をしながら行います。各教室には空気清浄機を設置しています。他に音楽の授業でも座学（小）、歌う時は同じ方向を向いて（中）などできる限りの対策をとっています。

また、小学校、中学校とも授業でクロムブックを活用し、万が一休業になった際も対応できるよう準備を進めています。



みんなが楽しみにしている給食の時間。ですが、前向き黙食。ゆっくり静かに味わいます。歯磨きタイムもディスタンスをとり、時間もわけます。

児童たちが待ちに待ったぶながやタイム（小学校昼休み、通常より15分短縮）も学年で体育館、運動場（海側・国道側）、遊具、多目的室、教室に場所を割り振って遊びます。

下校は小学生が14:30、15:30便、中学生が16:30便で帰宅。車内が密にならないよう便を分けています。

手洗いうがい・手指消毒・マスク着用の徹底など以前から緩めず対策を行っています。

2/6のきらめき発表会（小）、くがに一発表会（中）が中止（授業参観などで発表できるか検討中）、部活動も当面の間休止（小）など、楽しみにしていた行事もなくなり、活動も制限される中ですが、小学校、中学校では学校、職員、児童・生徒それぞれができる対策を行い日々の生活を送っています。また、学校での対策並びに各家庭での健康観察や早めの受診（発熱など体調不良の時）、相談など保護者の協力も感染を防ぐ上で大きな力となっています。



令和4年 大宜味村成人式



令和4年 大宜味村成人式
主催：大宜味村 日時：令和4年1月4日



1月4日（月）、大宜味村農村改善センターにおいて、令和4年大宜味村成人式が行われました。今年の成人者は31名、そのうち22名が式典に出席しました。

今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、激励交換会はなく式典も規模縮小、感染対策を徹底しての開催となりました。

成人者たちはビシッと決めたスーツや袴、艶やかな着物を身にまとい、続々と来場。久々に会う仲間たちとの会話に花を咲かせていました。

新成人を代表し、山上爽太さんは『20歳』という大きな節目を迎えた今、これから先どのように人生を歩み、社会に貢献していくか自分自身と向き合い考えていきたいと思っています。自然豊かで人の温かい大宜味村に生まれ、小学校、中学校とともに歩んできた仲間と成人式を迎えられたことに感謝し感謝の気持ちと成人としての決意を忘れることなく、前向きに自分らしく、力強く生きていくことを誓います」とあいさつ。仲間たちが見守る中、家族や来賓の方々に立派に成長した姿を見せてくれました。

式典後には中学生の時に用意したタイムカプセルを開封。当時好きだった音楽のジャケットや使っていた筆箱、自分へのメッセージや写真などが入っており懐かしむとともに思い出話に花が咲きました。



みんなで音を合わせることを目標に練習に励む 吉田春子先生三線教室

1月26日（水）、大宜味中学校3年生の音楽の授業で沖縄の伝統芸能を学ぶことを目的に吉田春子先生を招き三線の授業が行われました。

まずは春子先生と三線を習っている生徒がお手本の演奏。みんなで「安波節」ができるよう、班に分かれて練習します。少し慣れているAグループでは歌もつけて演奏（マスク着用）し、生徒同士で教え合う姿も見られました。指の動かし方から練習するBグループも譜面を見ながら1音1音丁寧に弾けるよう練習を続けました。

春子先生は「譜面を見ながら歌うと下を向いてしまうので声が出づらくなってしまいます。間違ってもいいから前を向いて声を出すといい。歌や音が入るタイミングに気を付けて」とアドバイスしました。

みんなで合わせて素敵な音色が奏でられるよう、練習に励む3年生でした。



先生たちの勉強会② 大宜味村支援員等研修会

1月20日（木）、大宜味小学校多目的室において令和3年度第3回大宜味村支援員等研修会が行われました。

いつも授業や放課後支援などみんなのそばについて勉強を見てくれたり一緒に活動をしてくれる支援員の先生たち。1年の振り返りを行った後、宮城政信先生を講師にこれからよりいい支援ができるよう子どもたちが困っていることの要因や配慮について学び、次年度への引継ぎのための準備について研修しました。



図書室情報

No.30 2022年（令和4年）2月

大宜味村図書室（旧大宜味小学校2F：村史編纂係内）
大宜味村字大宜味1番地 0980-44-3009

- 利用状況累計
- 来室者数…のべ1,413人
- 貸出冊数…2,669冊
- 登録者数…109人

1月の統計（1/6まで）

- 来室者数…のべ5人
- 貸出冊数…14冊

★現在の蔵書数…6,367冊+県立図書館の本500冊

今年度の県立図書館の本500冊は
返却期限→2月25日（金）までです。

2月図書室カレンダー 閉室日：

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

来室の際は、マスクの着用、手指の消毒、できるだけ少人数でのご利用をお願いします。体調の優れない方は来室を控えてください。なお「まん延防止等重点措置」延長等、状況により閉室（返却のみ受付）となる場合があります。閉室状況については、村史編纂係（0980-44-3009）までお問い合わせください。

先生たちの勉強会① 大宜味村こども園・小学校合同研修会

1月27日（木）、大宜味小学校で令和3年度大宜味村こども園・小学校合同研修会が行われました。この研修はこども園の先生と小学校の先生が研修を受け、お互いに生活面や学習の進め方など情報交換し、これから小学校にあがる子どもたちが安心して学校に通えるようにこども園から小学校へのスムーズな移行と接続を図ることを目的に行われています。

この日1年生の算数の授業を参観した後、先生たちの勉強会開始。意見交換ではお互いの知りたいことや教えてほしいことなどを共有し、新1年生を迎えるための準備について研修しました。



令和3年度大宜味村育英会入学準備金貸付募集についてお知らせ

大宜味村育英会では、村内に住所を有し、大学、短大、専門学校（高等専門学校含む）等に進学予定の者で、経済的な理由により修学困難な学生を対象に、令和3年度入学準備金貸付奨学生を次のとおり募集します。

- 1 採用人員 3人程度
 - 2 貸付金額 30万円（県内・県外同額）
 - 3 応募資格 (1) 大宜味村に住所を有し、現在大学、短大、専門学校等に進学予定の者で、経済的な理由で修学困難な者。
(2) 学業優秀、志操堅固であること。
(3) 家計上学資の支出が困難であること。
 - 4 提出書類 ① 大宜味村育英資金入学準備金申請書
② 合格証明書
③ 在学証明書（進学後に提出。令和4年4月1日以降に発行されたもの）
④ 住民票謄本（続柄入り）
⑤ 所得証明書（同一生計者全員分）
⑥ その他必要な関係書類（村育英会が必要と判断した場合のみ）
 - 5 受付期間 令和4年2月1日（火）～2月28日（月）
午前8：30～午後5：15（土、日曜、祝祭日は除く）
 - 6 提出先 大宜味村育英会（大宜味村教育委員会内） ☎905-1306 大宜味村字大宜味1番地
 - 7 奨学生決定通知
貸与者の選考は、願書等の書類に基づき、村育英会役員会の審議を経て決定します。（3月中に本人宛通知します。）
- ※ 月額貸付奨学金（月額3万円）については、4月の募集となります。（申請受付は別途ご案内いたします。）
- ※ その他、詳細については、村教育委員会へお問い合わせ下さい。
TEL 0980-44-3006（担当：津波古）

千り津波（1960年）の貴重な写真の寄贈をいただく

～ 津波出身の前田米蔵さん（豊見城市在）～

津波出身で豊見城市在住の前田米蔵さん（85）が、1月14日、村史編さん係を来訪し、1960（昭和35）年5月24日に起きたチリ地震の津波（つなみ）翌日の、津波小学校と宮城橋の状況を写した貴重な写真2枚と、千り津波や戦争体験等の手記を寄贈してくださいました。

前田さんは戦時中に山で避難生活をしているとき、足に骨まで達する大怪我をし、満足な手当もできず化膿が進みもはや切断かというときに戦争が終わり、真喜屋の捕虜収容所で手当てを受けることができ、奇跡的に回復したといいます。

その後も苦労は続き、津波に帰っても住む家はなく、ソテツ中毒で3度も苦しんだそうだ。長じては軍雇用員となり、前田さんは“神様に貰った”その足で、基地従業員陸上大会の複数種目で優勝する等、優秀な成績を収めたということです。以下に寄贈の写真と手記の要約を掲載します。



▲チリ地震の大津波で崩れ落ちた宮城橋
同、被害を受けた津波小中学校▶



1960年チリ地震の津波が沖縄に押し寄せた朝7時頃、那覇米軍基地に出勤するバスの車窓から、明治橋から川を見ていたら、国場組のベニヤ板工場の長さ10mもありそうな大きな材木が2、3本勢いよく国場川を遊んでいくのが見えた。

職場では津波のニュースで真喜屋で3人が津波で亡くなったことを知り、両親が海岸近くに住んでおり、当時は電話もないので連絡も取れず、翌日に休みを取りバスに乗った。真喜屋を通るとき車窓から海岸を見ると、モクマオウの木の高さ4、5mの所にトタンが絡まっていた。

津波村に被害はなかったが、父の話では、朝早く海から聞いたこともない不気味な波の音がし、海岸に行ってみると、長い砂浜の高さ約6mの護岸から、手を伸ばせば届くぐらいの津波だったそうです。

津波小中学校へ行ってみると、護岸がないために校舎の窓や机も腰掛も殆ど国道の土手まで流されているのを、小学生が集めていた。宮城島ではコンクリートの橋が崩れ落ちていた。島民は段々畑へ避難して助かったそうです。（前田米蔵氏手記）

1960（昭和35）年 千り地震津波

この地震による津波は24日2時半ごろ到達し太平洋沿岸各地に甚大な被害を生じた。沖縄では沖縄本島の中・北部の各地、石垣島、宮古島その他に襲来した。全沖縄の被害を要約すると死3、傷2、家屋全壊28、半壊109、床上浸水602、床下浸水813、橋梁破壊9か所道路欠陥11か所、田畑の冠潮436町歩、船舶（5トン未満）8隻その他である。

千り津波の沖縄各地における最大の高さ（cm） 那覇港50 大浦319 楚久289 杉田332
真喜屋232 石川289 漲水港（平良市）181 石垣港133（『沖縄県災害誌』1977年沖縄県）



村史編さんだより

第130号 2022年2月1日 大宜味村村史編纂係44-3009

- 寄贈写真のご紹介 -

上原区の友寄景喜さんより寄贈がありました。貴重なお写真の提供、ありがとうございます。



※昔の写真（昭和年代まで）が眠っていませんか？家族写真や風景、当時の生活が分かる写真いつでも募集中です♪



▲未成年共同祝（上原）



▲大分で兵役についている平良栄昌氏（中央・宇大宜味）を訪ねて



▲辺土名ボリスステーション（戦後）



▲亥年共同祝（上原 昭和50年）



▲家の庭で（上原）



▲家族写真（宇大宜味にて）



▲景喜氏 16歳頃 東京にて（昭和16年）



▲本人右



▲終戦直後の塩屋警察署



▲大宜味小（昭和40年代）



▲（村史）大宜味小2年修了記念（1968年）



「しまふとうば」ぬくとう 73



生活リズムの良い変化？

昨年の9月6日に役場の野犬狩りにより捕らわれていた10匹程の中に、数匹の子犬がいた。この中から1匹の子犬を譲り受けた。生後1カ月？ほどのその子犬は体全体が黒色で所々に白い斑点があり、耳が垂れ下がる種類の子犬であるが詳しい犬の種類までは知らない。早速簡易な小屋と遊ぶ範囲を金網で囲って我が家の仲間になった。

9月6日に我が家に来たので9と6でクムと名付けようとしたら、その逆のムクがかわいいという人がいて議論の末に私の主張は取り下げられ「ムク」と命名することになった（その子犬の同意なしに！！）。

動物を飼うというのは最後まで面倒を見るという相当な覚悟がいる。翌日から朝夕の20分ほどの子犬との散歩が始まった。朝は出勤時間等を逆算して6時頃、夕方は日が暮れる前の時間帯に設定した。10月ごろまでは良かったのだが、冬の時間帯になると朝は夜が明ける前の暗い中での散歩になるので懐中電灯を持っての散歩となる。さらに時々猪も見たりするので長棒を持っての散歩が日課となった。そして夕方も冬の時間帯は6時ごろに暗くなるので勤務が終わると油断なく早めに帰らなくてはいけない。そんな日々が続くとこれまでの朝夕の行動リズムに変化が出た。朝夕の6時ごろの約30分はよほどのことがない限り子犬との時間になる。散歩する道は舗装されていない傾斜のきつい坂道なので自分の方が良い運動になっている。この犬は保護される前に人間からの虐待を受けていたのだろうと思われる。正月に親戚の子どもたち数名が来た時に尻尾を丸めておびえていた。人間不信に陥っているこの犬（ムク）の心をどれだけ和らげることができるのだろう。と思いつつ散歩をしている。

～～ あきよ野犬（いんぐわー）達 食物（かみむん）やねらん
情ねん人に 捨てらっているうがや ～～



今月の生きもの コバネコロギス：コロギス科

こんばんは、私コバネコロギスでございます。おなかの黄色と黒のしましまが素敵でしょ？寅年っぽくない？

名前が表す通り、翅は退化していて小さいです。また、体の数倍もある長い触角も特徴のひとつ。だから全身像を写すとこんな感じになっちゃいます。もっと、おしゃれなお腹をよく見せたかったのですが…。こんなかわいい姿の私ですが、実は肉食。他の昆虫や昆虫の死がいなどを食べます。可愛いけれど肉食系。こんなギャップもまた魅力でしょ？

2月の行事予定

2月19日



プロレスの日

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 1日（火）区長会 | 17日（木）（園）保育参観（園開放日） |
| 5日（土）（中）吹奏楽部県ソロコンテスト | 18日（金）（小）新入生保護者説明会 |
| 10日（木）（中）新入生保護者説明会 | 23日（水）天皇誕生日 |
| 11日（金）建国記念日（中）地区吹奏楽祭 | 25日（金）（園）お別れ遠足 定例教育委員会議 |
| （中）ソフトテニス県新人 ～ 12日 | 26日（土）（中）地区1年生バスケット大会 ～ 27日 |
| 12日（土）ミニバス地区新人交歓会 ～ 13日 | （中）ソフトテニスヨネックス杯 ～ 27日 |

まだ冬のはずなのに温かく過ごしやすい日もあり、もうそこまで春の足音が聞こえてきているようです。冬も春も秋も短い沖繩は、1年ほとんど夏な気がします。タンカン食べてわずかな冬を楽しみます。